

JP,05-043218,U

☒ STANDARD ☒ ZOOM-UP ROTATION ☒ No Rotation ☐ REVERSAL

RELOAD

PREVIOUS PAGE

NEXT PAGE

DETAIL

This Page Blank (uspto)

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平5-43218

(43)公開日 平成5年(1993)6月11日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	片内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 1/16				
	3 1 0 K	7165-5B		
G 0 9 F 9/40	3 0 2	7926-5G		
		7927-5B	G 0 6 F 1/ 00	3 1 2 F
		7927-5B		3 1 2 V
審査請求 未請求 請求項の数3(全 4 頁)				

(21)出願番号 実開平3-109649

(22)出願日 平成3年(1991)11月11日

(71)出願人 592009328

沢田 優子

神奈川県緑区榎が丘31番地3号 新日鐵青

藝台西アパート204号室

(72)考案者 沢田 優子

神奈川県緑区榎が丘31番地3号 新日鐵青

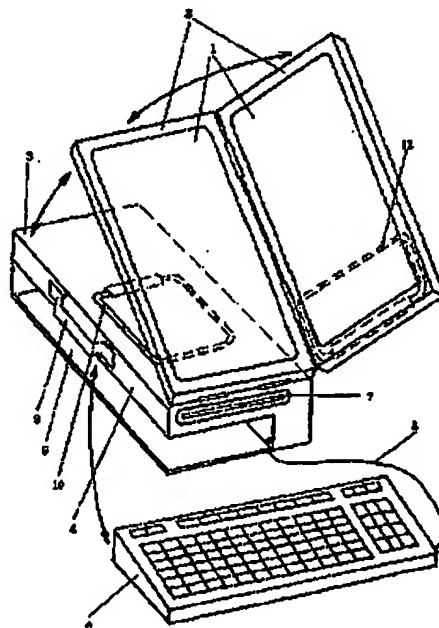
藝台西アパート204号室

(54)【考案の名称】 二枚画面折り畳み式携帯用パーソナルコンピュータ

(57)【要約】

【目的】 携帯可能であるとともに、二枚の液晶ディスプレイを使用することにより、ワープロ作業時の長い文章の作成・編集活動を容易にする。

【構成】 折り畳み式の二枚の液晶ディスプレイ1を有するディスプレイ部分、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置7、中央制御ユニット等を内蔵し出し入れ式のキーボード6を収納できるボックス部分3より構成される。



This Page Blank (uspto)

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開実用新案公報(U)

(11)実用新案出願

実開平5-

(43)公開日 平成5年(

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	序内整理番号	F I	
G 0 6 F 1/16				
	3/02	3 1 0 K	7165-5B	
G 0 9 F 9/40		3 0 2	7926-5G	
			7927-5B	
			7927-5B	
			G 0 6 F 1/ 00	3 1 2 F
				3 1 2 V
			審査請求	未請求 請求項の数

(21)出願番号 実願平3-109649

(22)出願日 平成3年(1991)11月11日

(71)出願人 592009328

沢田 優子

神奈川県緑区榎が丘31番地34

葉台西アパート204号室

(72)考案者 沢田 優子

神奈川県緑区榎が丘31番地34

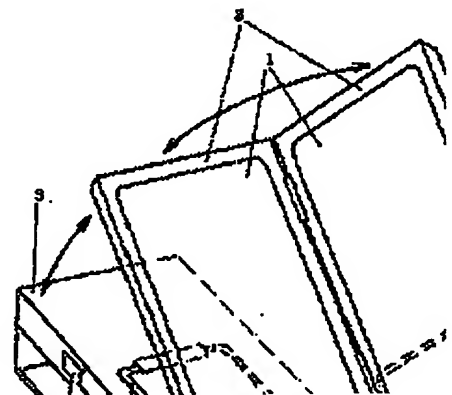
葉台西アパート204号室

(54)【考案の名称】 二枚画面折り畳み式携帯用パーソナルコンピュータ

(57)【要約】

【目的】 携帯可能であるとともに、二枚の液晶ディスプレイを使用することにより、ワープロ作業時の長い文章の作成・編集活動を用意にする。

【構成】 折り畳み式の二枚の液晶ディスプレイ1を有するディスプレイ部分、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置7、中央制御ユニット等を内蔵し出し入れ式のキーボード6を収納できるボックス部分3より構成される。



This Page Blank (uspto)

(2)

実開平5

1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 液晶ディスプレイが表面に内蔵される二枚の板を、両ディスプレイのある面を内側にして折り畳み可能なように両板の長辺側同士を接続して構成されるディスプレイ部分と、ディスプレイ制御部、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置及び中央制御ユニットを内蔵するとともにキーボードを出し入れ式に収納でき上記ディスプレイ部分の一枚の板の短辺側を上面に装着させるボックス部分、より構成されることを特徴とするコンパクトな携帯用パーソナルコンピュータ。

【請求項2】 液晶ディスプレイが表面に内蔵される二枚の板を、両ディスプレイのある面を内側にして折り畳み可能なように両板の長辺側同士を接続して構成されるディスプレイ部分と、ディスプレイ制御部、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置及び中央制御ユニットを内蔵するキーボード部分、及び前述のディスプレイ部分とキーボード部分を接続するコード部分、より構成されることを特徴とするコンパクトな携帯用パーソナルコンピュータ。

【請求項3】 液晶ディスプレイが表面に内蔵される二枚の板を、両ディスプレイのある面を内側にして折り畳み可能なように両板の長辺側同士を接続して構成されるディスプレイ部分と、ディスプレイ制御部、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置及び中央制御ユニットを内蔵するキーボード部分、前述のディスプレイ部分とキーボード部分を接続するコード部分、及び前述のディスプレイ部分、キーボード部分、コード部分を収納するケース部分より構成されることを特徴とするコンパクトな携帯用パーソナルコンピュータ。

10

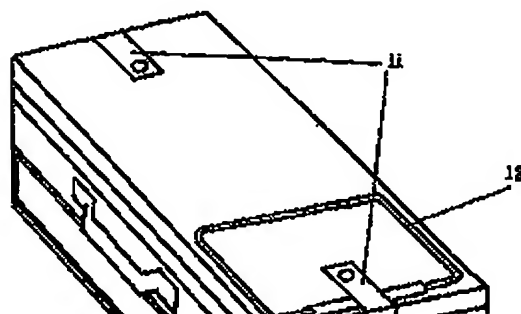
【請求項3の本考案装置を折り畳んだ時の概略図を示す。

【符号の説明】

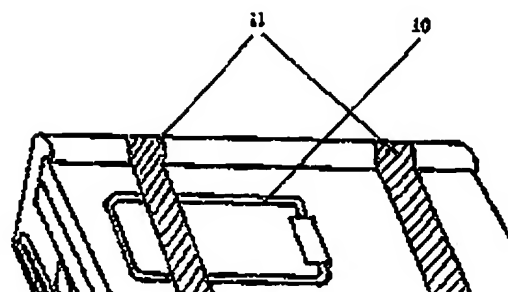
- | | |
|----|-------------|
| 1 | 液晶ディスプレイ |
| 2 | プラスチック製の板 |
| 3 | ボックス部分 |
| 4 | 電子、制御系内蔵部 |
| 5 | キーボード収納スペース |
| 6 | キーボード |
| 7 | ディスク読み書き装置 |
| 8 | 導線コード |
| 9 | 取っ手 |
| 10 | ディスプレイ支持金具 |
| 11 | ベルト付きボタン |
| 12 | ディスプレイ支持金具 |
| 13 | キーボード保護用蓋 |
| 14 | ディスプレイ部分収納溝 |
| 15 | ケース |

*

【図3】



【図5】

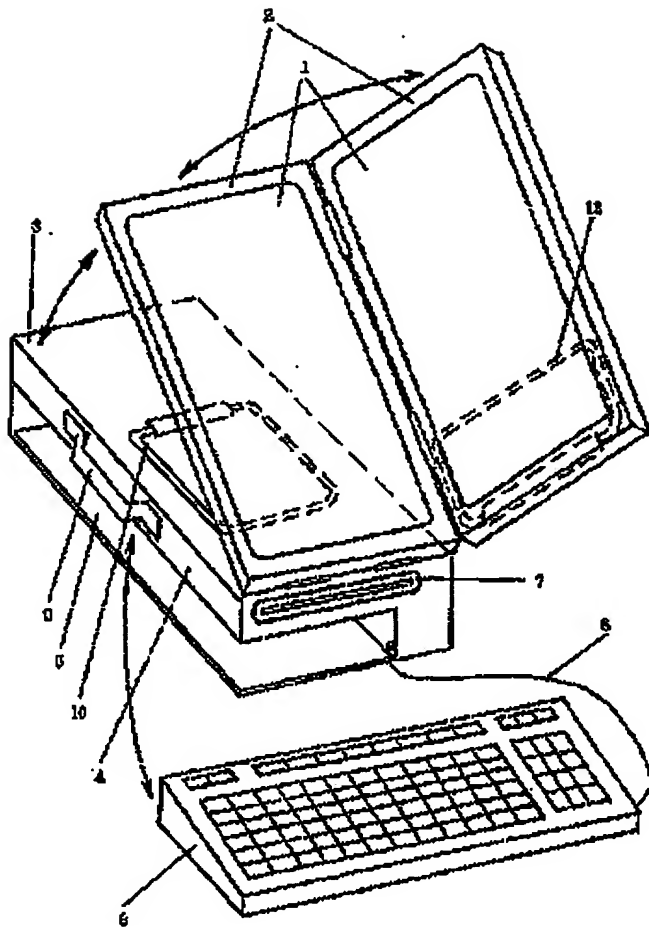


This Page Blank (uspio)

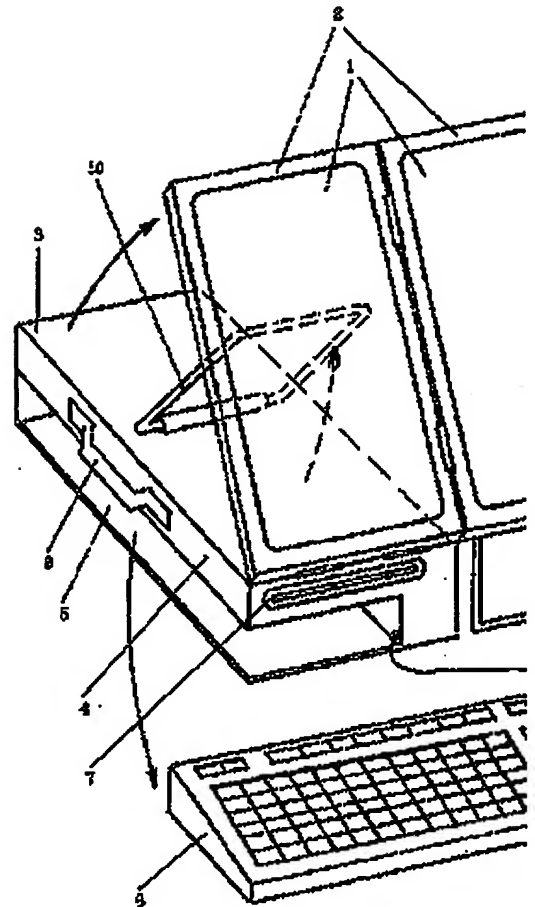
(3)

実開平5

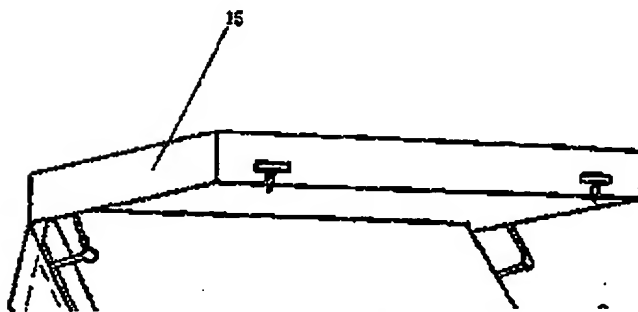
【図1】



【図2】



【図6】

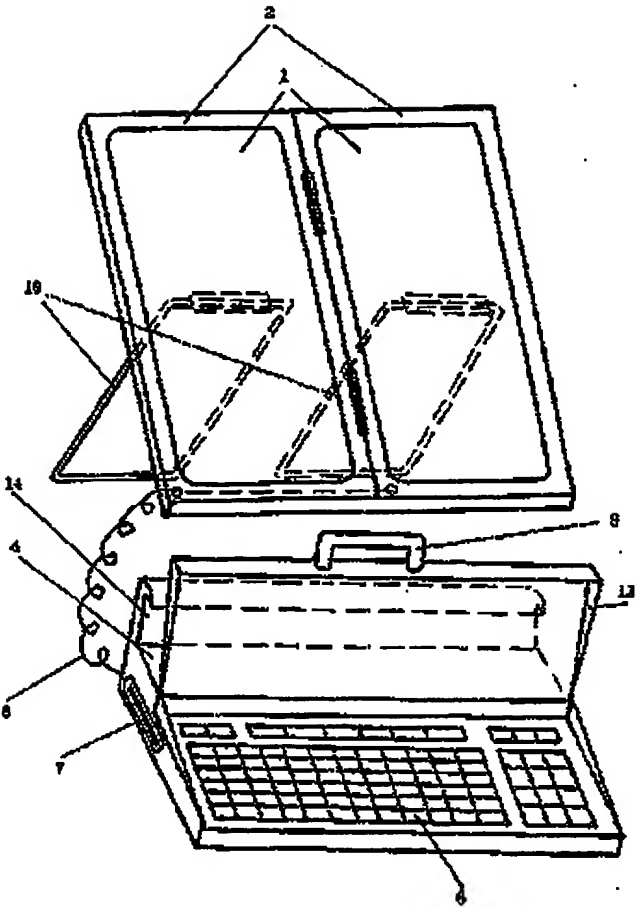


This Page Blank (uspto)

(4)

冥開平5

【図4】



This Page Blank (uspto)

(5)

実開平5

【考案の詳細な説明】**【0001】****【産業上の利用分野】**

本考案は、二つの液晶ディスプレイ（プラズマディスプレイ等、その他のディスプレイも含むものとする）をコンパクトに収納する携帯用ワードプロセッサ、またはパーソナルコンピュータに係るものであり、詳しくは二つディスプレイを携帯用に収納する方法に関するものである。

【0002】**【従来の技術】**

液晶ディスプレイを用いた従来の携帯用ノートブック型ワードプロセッサまたはワードプロセッサ機能を有するパーソナルコンピュータ（以降、ワと称する）では、一枚の液晶ディスプレイ画面しか使用できない。従って文章を作成、編集する場合にはその時点で書いている前後数行しかディスプレイで表示できないために文章のつながりや全体観を把握するのに苦労する点を持つ。

【0003】**【考案が解決しようとする課題】**

ワープロを用いて長い文章を読み書きする際に、文章の前後とのつながり全体観を把握するためには一つの画面の中を分割して前後の頁も併せて表示が良いが、この方法では字が小さくなり過ぎて読むことが困難となる。そこで二つ以上の液晶ディスプレイ画面を用いて前後の頁を別々に表示する方法があるが、二つ以上の液晶ディスプレイとキーボード、ディスク読み書き装置、バッテリー、中央制御部等を携帯できるようにコンパクトに収納する必要がある。

【0004】

This Page Blank (uspto)

(6)

実開平5

【課題を解決するための手段】

本考案のワープロでは、液晶ディスプレイを有する二枚の板を両ディスプレイが内側になるように折り畳み可能なように板の長辺同士を接続する。次に、ディスプレイ制御部、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置及び制御ユニットを内蔵するとともに、キーボードを出し入れ式に収納できるボックスの上部に上記ディスプレイ部分の一枚の板の短辺を装着する、または（ディスプレイ制御部、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置及び中央制御ユニットを内蔵するキーボード部分と上記ディスプレイ部分を、作業時には接続し、非作業時にはコードを取り外す、のいずれかを方法をとること、コンパクト且つ携帯可能とすることを特徴とする。

【0006】

【作用】

本考案のワープロは、二つの液晶ディスプレイとキーボードやその他のコンパクトに収納でき、それ自体が携帯可能なケースとなる。

【0007】

【実施例】

請求項1に記載される本考案の実施例について図面を参照して説明する。図1は、本考案の概略を示す。縦長の液晶ディスプレイ1を表面に内蔵するプラスチック製の板2の長辺側同士を、二つの液晶ディスプレイ1を内側折り畳みが可能なように接続（例えば蝶番）してディスプレイ部分を構成する。

【0008】

上記ディスプレイの搭載される二枚の板の一方の短辺側が接続（例えば、上記のボックス部分3は、二つの液晶ディスプレイの制御部、変圧器、バッテリー、ディスク読み書き装置、中央制御ユニット等を内蔵する部分に接続）

This Page Blank (uspto)

(7)

実開平5

本装置を使用して入出力作業をしている時は、図2のように二枚のプラスチック製の板2は開かれ二つの液晶ディスプレイ1を見れる状態になっている。この二つの板のうちボックス部分3に近い方の板は、ボックス部分3の装着される金具10を上方に折り返す（或いはその板の液晶ディスプレイ側の面に装着される金具10を下方に折り返す）ことにより、またもう板はその板の液晶ディスプレイ1の無い側の面（或いはボックス部側面で）に装着される金具12を折り返すことにより支えられ、作業時に作業しやすい角度に自由に設定できるものとする。また、非作業時にボックス部分5に収納されるキーボード6は作業時には取り出され、入力操作に用いる。ボックス部分3とキーボード6は伸縮自在の導線コード8にて接続さ

【0010】

非作業時には、金具10はボックス部分3の上面（或いはプラスチック表面）に切り込まれた溝に、また金具12は図3に示されるようにプラスチック製の板表面（或いはボックス部側面でも良い）に設けられた溝に収納されまた、二枚のプラスチック製の板2は折り畳まれるとともに、キーボードボックス部分のスペース5に収納される。二枚のプラスチック製の板2及びード6の固定の仕方としては、例えば図3に示すようにベルト付きのボクまたはフックを用いて携帯可能なケースとする方法等が考えられる。携帯取っ手9の付ける位置は任意で良いものとする。

【0011】

請求項2に記載される本考案の実施例について図面を参照して説明する
考案の概要を図4及び図5に示す。縦長の液晶ディスプレイ1を表面に
る二枚のプラスチック製の板2の長辺側同士を、二つの液晶ディスプレイ
側は1で折り畳み可能なように接続（例えば磁石）してディスプレイ側

This Page Blank (uspto)

This Page Blank (uspto)

(9)

実開平5

の大きさでも構わないものとする。

【0018】

【考案の効果】

本考案は、上述のとおり構成されているので、次に記載する効果を奏す

【0019】

請求項1、2及び3項の本考案装置は、二つの液晶ディスプレイを有す
もにコンパクトなケースとして誰もが携帯できるものであることから、二
晶ディスプレイを用いたワープロ作業が飛躍的に広まることが期待できる

【0020】

請求項1の考案においては、二つの液晶ディスプレイ及びキーボードを
クトに収納できるとともに、キーボードを導線コードの届く範囲で任意の
置いて使用できる特徴を持つ。

【0021】

請求項2の考案においては、二つの液晶ディスプレイ及びキーボードを
クトに収納できるとともに、ディスプレイ部分を導線コードの届く範囲で
位置に置いて使用できる特徴を持つ。

【0022】

請求項3の考案においては請求項2の考案と同様に、二つの液晶ディス
及びキーボードをコンパクトに収納できるとともに、ディスプレイ部分を
ードの届く範囲で任意の位置に置いて使用できる特徴を持つ。また、全装
ース16の中に収納されることから、携帯性が高まる。

【0023】

本装置を用いてワープロ作業をする場合には、自分の書いた前の頁の文
ながら作業するときの音声のつながらぬ合位置の把握が容易になる。一つの

This Page Blank (uspto)

(10)

冥開平5

うな応用も可能である。

This Page Blank (uspto)